

ぜん ぎょう じ
善巧寺報

5 月号



月刊 ● 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号
TEL 048(734)7660
榎本明覚

▼二〇二二年五月一日▲



● 座禅草 ●

初対面は五月下旬の尾瀬が原。以来私には五月の花となりました。里での花期はもっと早いようです。悪臭を放つところから米国などでは「スカンクキャベッジ」の異称も。達磨大師、「まっこと迷惑す」？

季節の花

～ 座禅草 ～

定例法座

毎月
十一日

◎五月十一日(火)

午後二時〜三時

於 法輪会館

「耳慣れスズメ」

本願寺第八代の蓮如上人は、

おどろかす甲斐こそ無けれ

むらすずめ

耳慣れぬれば

鳴子にぞ乗る

という歌をよく引用され、人は皆、耳慣れスズメであると仰せになられていたと『蓮如上人御一代記聞書』にあります。有難いご法話も何度も聞くうちに「どうせ同じことだろう」「ハイハイわかってますよ」と嵩をくくるようになるのが人間だ、という事でしょう。緊急事態宣言が何度も発せられると緊急事態だとは思わなくなってしまうた

り、災害警報が何度も繰り返されること避難の事を考えなくなってしまうのと同じように。ですから蓮如上人は、事あるごとに仏法を聴聞し「信心の『みぞ』を浚えて弥陀の法水を流せ」とか、そもそも私たちは気が散る生物なので「かご(穴)だらけの私たちの心」を水(仏の大慈悲)につけよ」と注意喚起して下さるのです。ちなみに感染対策の最大の肝は、同居人以外の人から飛沫を浴びない、また自らも飛沫を浴びせない、に尽きます(マスクはそのための有効な用具)。耳慣れスズメにならず今一度、日々の生活で出来ているかどうか再点検しましょう。

■みほとけ会は、毎月第一・第三木曜日、ZOOM を用いてリモート開催中です。詳しくは善巧寺まで。

◆◆春日部だより◆◆

◎お寺の隣の田んぼには今年も水が入り力エルたちが夜な夜な合唱しています。自粛、自粛と心まで縮こまってしまいがちですが、大きな自然の営みのほんの一部である私とおおらかにとらえる事を、今年も変わらず鳴き始めた力エルの声に教えられます。

◎今年の永代経法要も昨年同様、動画配信のみとさせて頂きます。フクチン接種が行き届き、感染波がおさまり例年通りの法要・ご法話聴聞が出来るようになってほしいと心から思います。ご視聴方法等ご不明な方は、善巧寺までお問い合わせください。

(048-734-7660)



本年も「善巧寺門信徒総永代経法要」は感染拡大防止の観点から参拝中止といたします。また併せて勤修予定でありました「善巧寺第二代住職善知院釋教員十七回忌法要」も永代経法要に引き続き住職一人でお勤めさせて頂きます。法要の様子は、Youtube 住職ちゃんねるにて配信いたしますので、どうぞ皆様ご自宅にてご視聴ご参拝賜りたくよろしくお願い申し上げます。

配信日時

五月二十三日(日)午前十一時

善巧寺門信徒総永代経法要

「重誓偈作法」

ひきつづきご法話 「生きる喜び・ご恩」

善巧寺住職 榎本 明覚

午後一時

善巧寺第二代住職 善知院釋教員 十七回忌法要

「仏説阿弥陀經」

ひきつづき感話

URL https://www.youtube.com/watch?v=4AhrxpQh_mY



Youtube
住職ちゃんねる
QRコード

四月の定例法座では、花御堂を設け、甘茶をかけてお釈迦様のご誕生をお祝いしました。コロナ禍にあっても出来る事は続けていきたいものです。

